

札幌地域における野菜の入荷量及び卸売価格の見通し

平成24年12月27日
農林水産省生産局農産部園芸作物課
電話 03-3502-8111 (内線 4822)

対象年月：平成24年12月
対象市場：札幌市中央卸売市場

【12月の経過（実績見込み）】

① 入荷の動向

12月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、四国及び九州もの等が出回った。主要野菜の入荷量は、総じて前年並みの入荷となった。

「前年をかなり上回った」は、トマトの1品目である。

「前年を上回った」は、たまねぎの1品目である。

「前年をやや上回った」は、キャベツの1品目である。

「前年並み」は、だいこん、にんじん、はくさい、ねぎの4品目である。

「前年を下回った」のは、レタス、きゅうり、なす、ピーマンの4品目である。

「前年をかなり下回った」のは、ほうれんそう、さといもの2品目である。

「前年を大幅に下回った」のは、ばれいしょの1品目である。

② 価格の動向

このような入荷状況のもとで、12月の野菜価格は、総じて前月を上回る価格となった。

「前月平均を大幅に上回った」のは、だいこん、にんじん、レタス、ピーマンの4品目である。

「前月平均をかなり上回った」のは、はくさい、キャベツ、ほうれんそう、きゅうりの4品目である。

「前月平均を上回った」のは、ねぎ、なすの2品目である。

「前月平均並み」は、さといも、たまねぎの2品目である。

「前月平均をやや下回った」のは、トマトの1品目である。

「前月平均をかなり下回った」のは、ばれいしょの1品目である。

【1月の見通し】

① 入荷量の見通し

1月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、近畿及び九州もの等が出回る。野菜の入荷量は、総じて前年並みの入荷が見込まれる。

「前年をやや上回る」のは、栃木県、群馬県及び埼玉県主体のほうれんそう、熊本県主体のトマト、北海道主体のたまねぎの3品目である。

「前年並み」は、北海道、千葉県及び神奈川県主体のだいこん、茨城県、埼玉県及び千葉県主体のにんじん、茨城県主体のはくさい、北海道及び愛知県主体のキャベツ、北海道及び埼玉県主体のねぎ、茨城県、静岡県及び香川県主体のレタス、宮崎県主体のきゅうり、高知県及び宮崎県主体のなす、宮崎県主体のピーマン、北海道主体のばれいしょ、埼玉県及び宮崎県主体のさといもの 11品目である。

② 価格の見通し

このような入荷状況のもとで、1月の野菜価格は、総じて前月をやや上回る価格が見込まれる。

「前月平均を大幅に上回る」のは、キャベツの1品目である。

「前月平均を上回る」のは、だいこん、ピーマン、ばれいしょの3品目である。

「前月平均をやや上回る」のは、はくさい、たまねぎの2品目である。

「前月平均並み」は、にんじん、さといものの2品目である。

「前月平均をやや下回る」のは、なすの1品目である。

「前月平均を下回る」のは、ほうれんそう、ねぎ、レタス、きゅうり、トマトの5品目である。

※ この資料の内容は、12月26日（水）現在で見込んだものであり、気象条件等により変動があり得る。

(参考) 入荷量と卸売価格の見込み

	1月の入荷量			1月の卸売価格			1月の主産県
	前月比較	前年比較	5カ年平均比較	前月比較	前年比較	5カ年平均比較	
だいこん	△	=	△	○	=	○	神奈川(42.1%)、千葉(26.0%)、北海道(21.9%)
にんじん	△	=	△	=	=	○	千葉(62.5%)、埼玉(18.1%)、茨城(18.0%)
はくさい	△	=	△	○	○	○	茨城(97.6%)
キャベツ	△	=	=	○	△	○	北海道(53.8%)、愛知(35.9%)
ほうれんそう	○	○	=	△	△	○	群馬(58.4%)、埼玉(23.8%)、栃木(3.7%)
ねぎ	△	=	=	△	△	△	埼玉(50.4%)、北海道(18.6%)
レタス	=	=	△	△	△	○	静岡(36.6%)、香川(29.2%)、茨城(15.5%)
きゅうり	○	=	=	△	△	=	宮崎(88.5%)
なす	○	=	=	△	△	○	高知(73.9%)、宮崎(18.3%)
トマト	△	○	△	△	=	○	熊本(93.6%)
ピーマン	○	=	○	○	△	△	宮崎(73.9%)
ばれいしょ	=	=	△	○	△	△	北海道(100.0%)
さといも	△	=	△	=	=	△	宮崎(55.8%)、埼玉(5.8%)
たまねぎ	△	○	○	○	△	△	北海道(99.6%)

入荷量と卸売価格の符号

符号	入荷量	卸売価格
○	多い	高い
=	同じ	横ばい
△	少ない	安い